

令和5年度

学校関係者評価 報告書

令和6年3月29日

鹿児島医療工学専門学校

1. 学校関係者評価委員会

委員

岡村 龍也 委員長 (社会医療法人白光会白石病院 透析室統括部長)
篠原 豪 委員 (鹿児島純心高等学校 教諭)
中野 美紀 委員 (本校在校生保護者)
津村 勇気 委員 (本校卒業生 現在医療法人玉昌会
キラメキテラスヘルスケアホスピタル臨床工学技士)

学校

岩井田早紀 (臨床工学学科教員)
上ノ園亮平 (事務課職員)
寺地日和 (事務課職員) (計7名)

事務局

上ノ園亮平 (事務課職員)

2. 学校関係者評価の実施方法から公表まで

学校関係者評価の実施は会議形式で行い、各項目ごとの採点、総合的な評価、意見をいただき、とりまとめ集計を行い今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、教育の向上に努めることとし、ホームページに公表を行う。

3. 学校評価書面開催の日程

- 令和5年3月10日 学校関係者評価委員会開催
- 令和5年3月29日 集計・公表

#####

各項目ごとの採点結果(評価段階1～5)

①教育理念・目的・人材育成像	3.0
②学校運営	4.0
③教育活動	3.6
④学修成果	4.0
⑤学習支援	3.2
⑥教育環境	5.0
⑦学生募集と受入れ募集	4.0
⑧財務	3.8
⑨法令等の遵守	4.8
⑩社会貢献・地域貢献	3.0
⑪総括	4.0

2024/3/29

目次

- ①教育理念・目的・人材育成像
- ②学校運営
- ③教育活動
- ④学修成果
- ⑤学習支援
- ⑥教育環境
- ⑦学生募集と受入れ募集
- ⑧財務
- ⑨法令等の遵守
- ⑩社会貢献・地域貢献
- ⑪総括

* 本評価書における評定について

評価については、以下のような設定で自己評価をする

- 5：最良 非常に適切な対応をしている
- 4：適切 適切な対応をしている
- 3：ほぼ適切 適切に対応しているが課題もあり、改善の取り組みが期待される
- 2：やや不適切 やや対応が不十分であり、課題の抽出と改善に取り組んでいく必要がある
- 1：不適切 対応が全くできていない
- NA： 該当なしまたは未実施

	学校関係者評価委員会
A	医療従事者(臨床工学技士)
B	教育関係者(高等学校教諭)
C	在校生保護者
D	卒業生(臨床工学技士)

①教育理念・目的・人材育成像		自己評価 (1～5)	学校関係者評価委員会評価(1～5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		3	3	3	3	3	3
評価結果 (総括)	2024/3/29						
	医療従事者となった卒業生など、学校と現場の両方を知っている方に学校理念を踏まえた内容で講演を依頼してみるのも						
	良いと思う。 教育理念の実現にむけた取組を明確にすることで今まで以上に期待のもてる教育現場になるのではないかと考える。						

②学校運営		自己評価 (1～5)	学校関係者評価委員会評価(1～5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	4	4	4	4
評価結果 (総括)	新学科開設に伴い、教育体制や環境面の更なる充実に期待している。						
	新学科開設に伴い、新たに教員が加わるとのことで、学校全体で共通理解を図るよい機会となるのではないと思う。						
	学校運営について組織が一丸となって確固としたものになるよう協力していきたい。						

③教育活動		自己評価 (1～5)	学校関係者評価委員会評価(1～5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		3	4	4	3	4	3.6
評価結果 (総括)	今年度より新たに鹿児島県臨床工学技士会より講師派遣を行うなど積極的な取組がみられる。						
	社会人としてのマナーやキャリアアップ教育などが課題に思われる。						
	カリキュラムの公表やキャリア教育など工夫がみられる。						
	成績評価が保護者に対して明確にされていないことが心配に思える。						

④学修成果		自己評価 (1～5)	学校関係者評価委員会評価(1～5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	4	4	4	4
評価結果 (総括)	国家試験・就職内定ともに100%を目指すために個別指導の強化が必要に思える。						
	学生の状況に合わせて細やかに指導されている様子が伺える。						
	毎年、国家試験及び検定試験の合格率UPに向けて指導していただきたい。						

⑤学習支援		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		3	3	4	3	3	3.2
評価結果 (総括)	中途退学者数の減少を図るための工夫や取組が必要に思える。						
	学生側の資質の問題も大きいと思われるが、学校としては、学生が相談しやすい環境を用意しておく必要があると思う。						
	就職等進路について学生の視野の幅が広がるように学生にアドバイスをしてもらいたい。						
	就職活動と資格取得の両立を維持するための環境整備を整えることも必要だと思う。						

⑥教育環境		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		5	5	5	5	5	5
評価結果 (総括)	必要な整備等が適切に整備されている。						

⑦学生募集と受入れ		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	4	4	4	4
評価結果 (総括)	養成校と技士会が連携し、学校のPRや現場のCEの現状などを高校訪問で行ってもよいと思う。						
	新学科や新しい校名が周知されれば、入学希望者も増えると思う。						
	授業料の一部免除等を取り入れることで、入学希望者の選択の幅が広がるのではないかとと思う。						

⑧財務		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	4	4	3	3.8
評価結果 (総括)	適正な会計処理が行われている。						

⑨法令等の遵守

		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		5	4	5	5	5	4.8
評価結果 (総括)	学生や教職員へ周知し、意識向上に努めている。						
	適正な運営をなされている。						

⑩社会貢献・地域貢献

		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		3	3	3	3	3	3
評価結果 (総括)	今後更なる地域や関係団体のイベントにも積極的に参加して欲しい。						
	学生にとっても、社会の一員となることを自覚できるような活動が充実するとよいと思う。						
	社会貢献活動が学校の特色になるように、今後は学校の取り組みの一環として、校内行事に盛り込めるよう検討して						
	ほしい。						

⑪総括

		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	4	4	4	4
評価結果 (総括)							

学校関係者評価委員会の総合評価・総括

○鹿児島医療工学専門学校重点項目に対する評価

①目標資格合格率100%

第2種ME合格率3年生100%を目指すために個別面談・指導の強化に期待したい。
先生方が粘り強く指導されていることがうかがえる。
検定試験対策や国家試験対策が取られていて良いと思う。

②就職内定率100%

就職内定率100%を目指して、県内外の病院や企業との連携強化を引き続き図っていく必要がある。
病院等との連携により就職しやすい状況があれば、安心して学習にも取り組めるのではないかと考える。
就職する上での学生たちの心配事や不安要素になっていることの相談の機会を増やすことで就職後の退職率も減り、卒業生からの意見も聞けるようになると思う。

③欠席遅刻者、退学者、留年者の減少

学生への面談を積極的に行っていると思う。中途退学者数の減少のために今後も引き続き、退学理由の分析などが必要だと考える。
社会人としてのルールやマナーの指導も必要である。
面談やホームルームなどフォローの体制は概ねできている。
挨拶は社会的にも基本的なマナーになるので、今後も徹底して指導して欲しい。

④定員充足

ホームページやSNSを活用し、積極的な広報を行っている。
技士会など関係団体と連携し、PR活動するとより効果的と思われる。
臨床検査学科の設置は九州南部では初とのことなので、入学者の増加に期待したい。
臨床検査学科の設立に注目したい。

⑤学校行事の開催及び新設

社会的貢献の為に、積極的なボランティア活動が必要である。
学生が楽しめる行事も増えていて良いと思う。
少ない学校行事ではあるが、子供たちも楽しんでいるように感じる。今、社会の中で重要視されているのがコミュニケーション能力であり、ボランティア活動はいろいろな方と触れ合う絶好の機会なので、ぜひ学校側も取り組んでほしい。
学外実習は素晴らしい試みだと思った。